

引き続き石田一平教育委員から教育長職務代理者をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

石田委員
局長補佐
教育長

選挙じゃないんですか。

選挙はもうなくなりました。前の法律の時で。

そうですね。町長が議会に…。法律が変更になって、教育長の部分も変更になったんですが、教育委員の皆さんの部分も、町長がお願いをして、議会にお諮りをして同意を得て任命するという形で、規則の方もその都度どなたが変わっても、改めて職務代理者の任命をさせていただくという。法律の変更に伴ってそのようになりましたので。よろしくお願ひします。

続いて、諸報告です。

局長

一件ご報告させていただきたいと思います。本日の開催要項の次に、寄附申出書ということで、資料の方、一部用意させていただきました。この度、田上ライオンズクラブ様から40周年記念ということで、子ども達のために寄附をさせていただきたいという有難い申し出を受けまして、今回、田上中学校の方に、冷風機を4台納品させていただきました。今年も夏場暑かったんですが、来年度以降、また今年の残暑にもこの冷風機を有効活用させていただきまして、体育館に設置して子ども達のために使用していきたいと思っております。報告でありました。

教育長

はい、この件に関してよろしいでしょうか。既に使わせていただいているということですね。その他、事務局ありますか。

では、私の方から一点お願ひ致します。第9回定例教育委員会の資料ということで用意させていただきました。今ほど話がありましたけど、山田教育委員から3期目ということで。よろしくお願ひいたします。

9月議会の方で一般質問がいくつかありましたので、簡単にまとめさせていただきました。池井議員からは、教育長の所信表明をまだ聞いてなかったもので、6月に聞かなかつたので9月に改めて聞かせてくださいという話でありました。中野議員からは、ゲートキーパーという…、自殺を予防するために、見つけて色々話を聞いたりする人の存在は大事ですよという話で。一般の方向けの町の窓口はどうですかというところで、引き続きの質問で、学校でゲートキーパー講習はと聞い

てきたので、これは先生方どういうふうにするんですかって聞いてきたと思って回答したら、子ども達同志どうやって発見するんですかと実は聞いたんですと言われて、質問の大きなくくりの中から答えさせていただきましたということで答えましたが。文科省からも出ていたので、今回改めてそこから答えさせていただきます。日常やっける教育相談とか、そういうものをしっかりやっていくことによって、学校には話をさせていただいています。森山議員からは、冬場、上野地区にスクールバスの臨時停留所を設けられませんかということでしたが、なかなか毎年違ったりとか、羽生田学区と田上学区で距離が違うとかいうようなのも、バランスとかも出てくるので。今時点では難しいという話をさせていただきました。今井議員からは、児童クラブに弁当を持たせているんだけど、三条市で親が直接注文し弁当業者が直接持ってきて、親が直接お金を払うシステムもあるんだけど、どうですかという質問でした。研究しますと答えさせていただきます。係員の手を煩わせないというか、そんな方法もあるという話でした。轡田議員からは、幼稚園の勤務について、タイムカードなどをやってみたらどうでしょうかということですが、タイムカードで超過勤務手当の計算をやっているのではなく、中身を見ながらやっているの、今のままの制度で、話をしながらやっているので、このままがいいと思いますというような趣旨の話をさせていただきました。それから藤田議員からは、全国大会に行くと、ほう賞 1 万円。予選を勝ち抜いて全国大会に行った場合、1 万円を差し上げているんですが、旅費とかもかかっているの、少しなんとかならないのかという話だったんですが。これは、ほう賞規程ということなんで、それと別に考えるべきだったら、近隣の状況も少し把握する必要がありますけれども、ほう賞についての規定ということで、1 万円はそのまま、1 人年 1 回でお願いしますということで、何回行っても 1 万円ということで説明させていただきました。それから決算審査ということで、あの令和 4 年度の町の決算について載せさせていただいたんですが。これは事務局の方で対応していただいたんですが、特にありますか。

局長

教育長の記載のとおりになります。主に出てきた質問内容ということについては、この 4 点でございます。

まず、幼稚園のICT化、施設設備管理ということで。保育士といえども、パソコンに携わる業務が多くなってまいりました。要録の作成とか、幼児の記録管理。昔のような手書きではなくて、パソコンを使用する機会が増えているということで、その台数がそもそも足りていないというものもありましたので、それらの施設整備の方を、ちょっと検討してほしいという話でありました。それから、不登校の現状、予備群、幼児期からの把握、フリースクールというものにつきまして、毎年、いじめ不登校の数年分の数字を議会の方に上げさせていただいております。不登校については、30日欠席というところの長期欠席の分、県に報告した分をまとめているものでございますが、議員の方から、いわゆるその予備群、30日まではいかなくとも、30日に近い欠席者がこの後予備群としてどのくらいいるのか。また、そういった防止策について、検討して欲しいというような話がありました。

フリースクールということですが、先程ちょっと話をさせてもらいましたが、長期欠席者や学校に行けない子ども達、それから適応指導に通っていたんだけど、そこでどうしてもなじめないような子が、フリースクールという施設に行った場合に出席扱いにされるという話の中から、そういった対応も必要ではないかというような話をいただいています。フリースクールというのは明確な線引きをされて出席という基準がなくて、学校教育の補完ができるもの。それを教育委員や学校等が認めたものというような書き方になっていまして、ちょっと曖昧な部分もありました。今後、研究も必要ですし、フリースクールに通う費用の関係についての支援という話もいただいております。併せて、その下になります。適応指導の状況、目的。また、学習障がいに対する人材の配置ということで、議員の方から、そもそも適応指導教室の目的ってというのは、どういうことを最終的な目的としているのかという質疑がありました。それにつきましては、教室に入れない、でも学校に来れるという児童生徒が、学校内の適応指導教室に通うことによって、将来的には教室に戻れるような関係作りというものを目指していますというお話をさせていただきました。状況については、11人の利用ということでお答えさせていただいております。学習障がいに対応する人材の配置ということなんです。これについ

ては、特別支援に在籍するお子さん、それから今ほどお話しました適応指導教室に在籍するお子さんについては、心理的な障がいのある児童生徒がいることもあるので、そういったお子さんに対する支援として、専門的な人材の配置が必要ではないか。具体的にあげると臨床心理士とか。そういった方々を委員会の方で配置するというのも必要でないかというお話をいただきましたが、常設して人材を確保するには、かなりの予算もかかりますので、今後研究または検討ということで話をさせていただきました。最後、病児保育の現状ということでございますが、4年度の実績を上げさせていただきました。若干コロナが落ち着いてきたこともありまして、利用は少しずつ伸びています。ただ、病児保育というものは、いわゆるお守りの施設と申しますか、保護者が就業するにあたっての拠り所の施設ということなので、利用がいっぱいだからいいというわけではないと思うんです。お仕事をされる方がこれを利用して仕事に行けたという、そういうような実績値が分かればいいんですけれども、そういった施設ですので、必ずしも利用がたくさんあったんでよかったということではありませんが、徐々に利用者数が上がってきたということで、説明させていただいております。

この決算審査については、教育長は出席しておりません。事務局職員の方で令和4年度の決算についての説明と質疑に対する回答をしまして、それでも不足があれば総括質疑ということで、審査が終わった後、教育長の方から答弁申し上げる機会があるわけですが、今回は総括質疑というものはありませんでした。令和4年度の決算については、以上となります。

教育長

ここまで9月議会の関連なんですけど、よろしいでしょうか。続いて、県央地区の議会ということで三条新聞から拾っているんですけど、どんな質問があったかなということだけですので。近隣の市村の方で、どんなところを皆さんが関心を示しているかなということでもあります。まだ弥彦村の議会の報告が新聞に出てないので空欄です。

最後です。次回の園校長会でお話しようかなと思っている内容をお伝えしました。地域と連携した学習活動、このまま推進していただきたいということであります。9月1日に田上町のホームページが一新されました。

て、より見やすくなって、学校のホームページにアクセスしやすくなってます。

それから、先週今週と、園長先生、校長先生方との面談というか、中野管理指導主事と私の方で、面談をさせていただきますが、それぞれ校長先生方、一生懸命取り組んでくださっているので、ありがとうございますということと、これからもお願いしますというような話をしておこうかなと思っています。12 か年教育の推進に向けて、重複するようですが経営方針に基づく運営をやっていただきたい、引き続き安心安全の確保、池井議員の質問に対する答弁も、安心安全の確保が一番だと思っていますということで。それからゲートキーパー、これに関しても心の居場所作りが大事だと思いますという話はさせていただいたので、そんなところと、それから 2 学期は授業も充実する時期なので、そんな話をしようと思っています。それから、町制 50 周年に向けてということで、各小中学校から学校の取り組みについて、式典の時に発表していくということで準備をしてくれているんですが、最後まとめをお願いしますというようなところと、バンブーブーの点灯式の時に、それからそのプレーオープンからも中学校を入れてくれたんですが、中学 3 年生が力強く色々考えて発表してくれたので、駅の駅、テントの下がすごい賑わいだったということ。町の行事に協力してもらったり、地域にも元気を与えてもらったり、ありがとうございますということと、次の園校長会で話をしようかなと思っているので。以上であります。他に報告はよろしいでしょうか。

局長

あとは、実行委員会と諸委員会の関係でございますが、部活動の地域移行と町民体育館の実行委員会を 1 回開催させていただいております。今日の夜に、部活動の地域移行の第 2 回の実行委員会を予定しますし。明後日の夜、第 2 回の町民体育館の建設に向けた実行委員会を予定しております。いじめの調査委員会の関係でございますが、先般第 2 回の委員会を開催させていただきました。これから聞き取り、それからまた再度の調査等必要になってくるものがございますので、それらを整理して、11 月頃に 3 回目のいじめ問題調査委員会を予定しております。以上です。

教育長

ありがとうございます。ここまでのいかがでしょうか。

山田委員

質問とか意見ということではないんですけど、一昨日、日曜日ですね、花角知事が椿寿荘の方へ、バンブーブーに来られました。野澤会長が案内して、私もちょっと話をさせていただいたんですけども。野澤会長と花角知事の話の間で、いいですねという話があったんですが、私の方で子ども達に関わっているという点が特にいいですよ。そうすると花角知事が、「えっ、子ども達に関わってるんですか。」ということで、小学生中学生が協力しているんですよというような話をしました。この町を盛り上げていくということに対して、子ども達、若者達に関わっているんだっていうことを、もっともっとPRしていかけてくれるといいなと思っています。そんなことで是非この活躍を紹介する場も大事にしていきたいなということが一点と、あと実際に竹筒に穴を開けたり子ども達に関わっていますが、そのこと自体、大変ありがたいんですけど、学校にとって何か不都合というか問題というか、そういうものは出てないんでしょうかね。その辺の、子ども達が頑張ったからいいというわけじゃなくて、本当に困っているというのは、授業時数が潰されるとか、そんなことがないのかどうかですね。ちょっと調べておく必要もあるんじゃないのかなと思いました。

教育長

ありがとうございます。

中野管理指導主事

今のお話は、山田委員もご存じだと思うんですけども、総合の学習の時間に使われていくんで、これが正規の総合の時間を圧迫している時間はないかというご懸念じゃないかと思うんです。ですが、今のところこれが年度当初の計画の中に入っていることなので、これによって圧迫されているというところは今のところ聞いていないですね。ただ、恒常的に続けられるかっていうと、バンブーブーがずっと総合学習の中に入っていけるのかどうかということは、やっぱりその都度その都度、理由が必要になりますから。その点になると工夫が必要になり、先生方もご苦労が当然出てくると思いますので、そういう意味では、ご心配の部分はあるかもしれないなと思いますが、時数等の部分については多分そうないのではないかと。予算上でも固定しているということを考えると、そうはないかなと予想しているところです。

教育長

無理してこのために、時数を削ってまでやっていない。そういうことだと思っています。ありがとうございます。感想ありませんか。

局長

私達の時代は、ここまで町の行事の中にといいか、今回でいうとバンブーブーがあつたり、町制 50 周年があつたり。その中で子ども達が、バンブーブーであれば団九郎伝説の発表をしたり、田上甚句のリニューアルバージョンとして一生懸命考えて発表する。町制施行の方も、今までの町の振り返りも入れながら学校の発表がある。そういった、子ども達が地域に解け込んで何かをするというものが、かなり多くなってきたなという感じがするんですけども。児童生徒自身が、やりがいをもって取り組んでいるのか、いやいやながらやっている子もいるのかもしれませんが、そういう面の実態はつかめていませんけれども。子ども達も難儀だろうなと感じています。

石田委員

オープニングの時に、結構 3 年生が一生懸命プログラムして、しゃべったりしてくれたのは、非常に頼もしく感じましたし良かったんですけどね。ただ、バンブーブーが終わって、今月末に運動会ですよ。来月は合唱がありますよね。3 年生が主に中心となってやるということはいいんでしょうけど、そのことがさっきの授業の…、総合の学習…、それはまあいいんですけども、親御さんがね、足元が見えないでふらつく様な子が…、受験に向けて心配になる親御さんが出ないように、何かフォローをしてあげた方が。特に子どもはそうですよね。運動だ、バンブーブーだ、合唱だと。どうも、集中できない部分もあるかもしれないんで。ただ、NHKのニュースとか民放とかが、バンブーブーの取材のときに、子ども達がどんどん入り込んでやっていますよっていうのは全部伝えてあったので、その部分では親御さんに対するアピールにもなったし、いい感じでは見てましたね。本当、忙しいですよ。3 年生はね。ちょっと、2 年生にも、今年の予行練習みたいにして、2 年生にもちょっと関わらせてやった方がいいのかなって気がしました。

教育長

ありがとうございます。

私の主張っていう、意見文を発表するところに…。どうでしょうか。田上中の 3 年生の男子の生徒が発表して、内容は凄く良かったんです。ただ、早口で喋ったので。当日は、喋りも点数に入ってるので、最優秀に入らなかったんですけど。商工会の青年部の方たちから読んでもらったら涙が出るほど嬉しいっていう内容だったんですね。こ

の、町づくりに関わることができ、とってもよかったという作文なので。

局長

終わったら、コピーしてお渡しいたします。

教育長

これで諸報告を終わります。

その他、何かありますでしょうか。では、特にないようでしたら、以上をもって定例教育委員会を終わらせていただきます。ありがとうございました。